

議会報告会報告書

| | |
|------|--|
| 開催日時 | 令和3年10月27日（水）午後1時30分 終了：午後3時20分 |
| 開催場所 | 鶴来高校 4階 視聴覚室ほか |
| 対象団体 | 鶴来高校生徒（2年生） |
| 参加人数 | 26人 |
| 出席議員 | リーダー：藤田政樹 山本佳裕、原 卓二、中野 進、北嶋章光、村本一則、藤田政樹、西川寿夫 |
| 役割分担 | 司会：北嶋、開会・閉会挨拶：藤田、議会説明：村本 意見交換 A班：西川・山本、B班：藤田・中野、C班：村本・原 |

（意見交換）

議会や議員に対するイメージ

- ・悪い印象がある。その理由は、テレビで国会議員が何かをやらかしたというのを見たことがあるから。（A班）
- ・若い人が少ないイメージがある。（A班）
- ・投票する人は年寄りが多くて政策が年寄り向けに感じる。（A班）
- ・議員は固くて重い、怖い人が多い、気難しいところがある。（A班）
- ・選挙のときにしか顔を見ないのであまりいいイメージがない。（A班）
- ・そんなに悪いイメージはない。（B班）
- ・近所に議員がいない。親と議員の話をするのが少ないので分からない。（B班）
- ・自分たちが議員を選ぶならどんな人に投票するか。→頼りになる人、まとめてくれる人、嘘をつかない人、積極的に動く人、視野が広い人、気遣いができる人、信頼できる人。（B班）
- ・議員は難しい言葉を使って分かりにくい。（C班）
- ・選挙カーが通るとうるさくて、議員に対するイメージをさらに悪くするのではないか。（C班）

住み続けたいと思うまちづくり

- ・交通の便がいいまち。鶴来は電車もバスもあり、それほど不便ではないと感じている。（A班）
- ・自然が多いほうがいい。きれいなまちだと住んでいて心地がよい。（A班）
- ・地域にイベントがあってほしい。コンサートでミュージシャンを呼ぶなど、いろんなジャンルのことができればいい。（A班）
- ・白山ろくから鶴来までのバスの便が少ないのもっとふやしてほしい。（待ち時間が長いので短くしてほしい。）（A班）
- ・白山ろくに住んでいるが、コンビニが車で15分のところにしかないので、コンビニが近くにあるといい。（A班）
- ・鶴来は親切な人が多く、自然が多くていい。災害が少ないので住み続けたい。（B班）
- ・鶴来からイオンモール白山にバスや電車で行くとしたら乗り換えがとても多く非常に

不便。バス1本でそのままイオンに行けるといい。(B班)

- ・子供の医療費がかからないので住み続けたい。(B班)
- ・ジオパークについてもっと広めてほしい。(B班)
- ・夜、自転車で鳥越のサイクリングロードを通っていたとき、暗くて事故にあった。街灯をつけることによって明るい街をつくってほしい。(C班)

若者(自分達)がまちづくり(政治)に興味を持つためには

- ・小・中学校で政治的なことは教科書でしか学ばないので、SNSを活用して宣伝し、議員が身近にいて感じてもらえれば関心が持てる。(A班、B班)
- ・興味を持たない理由として、議員の言っていることが難しく、街灯演説も難しいことを言っているの、みんなに伝わりやすくしたほうがいい。(A班)
- ・学校で政治に触れる機会がないので、小さいときから政治に触れる機会があると関心をもってもらえるのではないかと。(B班)
- ・若者が政治に参加してくれるためのキャラクターとかアニメーションを作ればいいのか。(C班)

どうすれば(どうなれば)自分達は投票(選挙)に行くか

- ・若い人の意見を尊重してほしい。(A班)
- ・政党看板のスローガンで「若者のために明るい未来をつくる」と書いてあるが、具体的にどんなことをするのか分からないので、具体的にしてほしい。(A班)
- ・当選したら20万円を配るとか、何々をするなどの決意表明があれば面白しろがって投票に行くのではないかと。(A班)
- ・社会人になったらマニフェストも見に行く。(B班)
- ・自分の意見が一番近い人がいたら行く。(B班)
- ・自分の一票で変わるかどうか分からない。(B班)
- ・SNSなどの電子投票をしたほうが参加してくれるのではないかと。(C班)
- ・選挙の場所に有名人が来れば、それを目当てに行くのではないかと。(C班)
- ・投票所を観光地などの行ってみたいところにする。(C班)
- ・議員は堅苦しいイメージもあったので分かりやすい言葉で若者にも響く言葉を使ってほしい。(C班)
- ・投票した人に例えば1万円分ぐらいの宝くじなどを配付すればどうか。(C班)